

事業所名

かもいけバオバブ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2024年

10月

29日

法人（事業所）理念	ひとり一人の生命を大切に 愛情・情熱・熱意をもって臨みます								
支援方針	個別療育または小集団療育（3名以下）による支援を行います。 こどもの困りごとへの対応、出来ることの拡大を図り、社会生活が送りやすくなるように導きます。 こどものストレス軽減・安心の場になります。								
営業時間	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	なし	（駐車場あり）
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	食事（スプーン・フォーク・箸等の食具操作）、着替え、トイレ、入浴（洗髪・洗体動作）といった基本的な生活スキルの獲得に向けた支援を行います。 様々な手を使った遊びを通して、巧緻動作や鉛筆・ハサミなどの道具操作の練習を行います。 肢体不自由児に対しては、変形・拘縮予防、排痰・呼吸介助等を行い、健康状態の維持・改善を図ります。							
	運動・感覚	徒手的なハンドリングを通して、姿勢の安定性向上・基本動作能力（寝返り・四つ這い・立位・歩行等）の向上を図ります。 様々な運動遊びを通して、姿勢の安定性向上・応用運動能力（段差昇降・ケンケン・ジャンプ・縄跳び等）の向上を図ります。 様々な感覚遊びを通して、感覚面の偏りの緩和を図ります。							
	認知・行動	学校での学習状況を評価しながら、本人に合わせた学習支援を行います。 適切な行動の習得（活動への集中・見通しの理解・変更への対応等）に向けた支援を行います。							
	言語 コミュニケーション	他者への注目、言語・非言語（身振り手振り等）での意思表示の獲得に向けて支援を行います。 全身運動や口腔運動を行い、言葉の明瞭性の向上を図ります。 読み書き支援を行います。							
	人間関係 社会性	スタッフとの1対1でのやりとり、こども同士でのやりとりを図り、他者との関係性を築く支援を行います。 学校等の集団生活場面への汎化を図ります。							
家族支援	基本保護者との通所となっているため、療育場面の見学や療育後のフィードバック・情報交換をその都度行いながら、ご家庭でも行える支援を共有していきます。				移行支援	困りごとへの対応・出来ることの拡大を図り、学校生活がより過ごしやすくなるように支援します。			
地域支援・地域連携	学校の先生等との情報交換・連携を図り、学校生活でも行える支援を共有していきます。				職員の質の向上	事業所内の勉強会、法人内の研修、外部の研修、学会への参加を行い、職員の質の向上を図ります。			
主な行事等	水遊び・ハロウィン・クリスマス会等（小集団クラスのみ）								